

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自採 己点
第1問 (6)	1	1	1	2	
	2	2	3	2	
	3	3	3	2	
自己採点小計					
第2問 (10)	1	4	4	2	
	2	5	2	2	
	3	6	4	2	
	4	7	2	2	
	5	8	1	2	
自己採点小計					
第3問 (4)	1	9	1	2	
	2	10	4	2	
自己採点小計					
第4問 (8)	1	11	2	2	
	2	12	4	2	
	3	13	3	2	
	4	14	3	2	
自己採点小計					
第5問 (18)	1	15	3	3	
	2	16	4	3	
	3	17	4	3	
	4	18	4	3	
	5	19	2	3	
	6	20	2	3	
自己採点小計					

問題番号 (配点)	設問	解答番号	正解	配点	自採 己点
第6問 (16)	1	21	1	2	
	2	22	4	2	
	3	23-24	2-3	3*	
	4	25	2	3	
	5	26	2	3	
	6	27	1	3	
自己採点小計					
第7問 (18)	1	28	1	3	
	2	29	1	4*	
		30	5		
		31	4		
		32	3		
	3	33-34	2-5	3*	
4	35	2	4		
5	36	1	4		
自己採点小計					
第8問 (20)	1	37	5	4	
	2	38	3	4	
	3	39-40	2-5	4*	
	4	41	3	4	
	5	42	1	4	
自己採点小計					

自己採点合計

(注)

- 1 *は全部正解の場合のみ点を与える。
2 -(ハイフン)でつながれた正解は、順序を問わない。

第1問

問1 「1」に参加すれば、10年以上事業を行った経験を持つ実業家と知り合うことができる」

- ① 国際ビジネス
- ② マネジメントスキル
- ③ ウェブマーケティングとオンラインブランディング
- ④ 上記全て

正解⇒①

「国際ビジネス」項目の第2文より、2000年代から事業を行っているビジネスコンサルタントの授業を受けられることが述べられているので、①が適当である。

問2 「全てのコースに共通していることは何か」 2

- ① コースの説明をするスタッフとのミーティングに参加する。
- ② 研究グループに振り分けられる。
- ③ スタッフのサポートがある。
- ④ 様々なITのアプリケーションについて学ぶ。

正解⇒③

「ウェブマーケティングとオンラインブランディング」項目の第3文より、講師とともにミーティングを設定して、クライアントのビジネスを分析することが述べられている。「マネジメントスキル」項目の最終文より、各研究グループにはアシスタントがつくことが述べられている。「国際ビジネス」項目の最終文より、講師に相談して専門家のアドバイスを受けながら、効果的なビジネス戦略を考えることが述べられている。よって、③が適当である。

問3 「面接が終わった後、何をするか」 3

- ① コースに対してあなたが期待することを説明する。
- ② 受講料を前払いする。
- ③ ウェルカムセッションへの招待状を受け取る。
- ④ 学校の成績表を提出する。

正解⇒③

「夏期申込」項目を見ると、面談を受けるのはステージ3に当てはまる。その後のステージ4では、ウェルカムセッションの招待状が送られることが述べられているので、③が適当である。

【全訳】

あなたはビジネスに興味があり、夏休みにお金を稼ぐことについて学びたいと思っている高校生です。あなたは、ある有名な大学が主催する、自分のビジネスを立ち上げたい学生向けのサマーキャンプを宣伝するウェブサイトを見つけました。



ヘンリーズ・ビジネス・ワークショップ (HBW) は、2001年より日本の高校生を対象にビジネス立ち上げキャンプを開催しています。数え切れないほどのビジネスチャンスにあふれた2週間の冒険に、身をゆだねてみませんか！

開催日：2025年8月3日～17日

場所：東京、銀座、VIPタワー

費用：食費・宿泊費込み100,000円

提供するコース

◆ウェブマーケティングとオンラインブランディング：中小企業のオンラインでの存在感を向上させるコンサルティングを経験することができます。私たちのビジネスパートナーから1社をクライアントとして選び、ウェブマーケティング戦略を立案します。その後、弊社講師とのミーティングを設定し、クライアントのビジネスを分析します。次に、解決策を考えてクライアントに提示しましょう。クライアントのソーシャルメディアアカウントの管理、ウェブ広告の配信、ブランドの再構築など、クライアントが合意した解決策を実行してください。最後に、あなたの経験をまとめ、8月17日にクラスで発表してください。

◆マネジメントスキル：全てのビジネスにはチームワークが必要です。まず、あなたの研究グループで経営理論を学びます。そして、グループ内でビジネス課題を選び、リーダーを決めます。課題を遂行した上で、リーダーはマネジメント理論を選択し、実践します。最後に、適用した経営理論がグループにどのような利益をもたらしたかについてレポートを作成し、最終日に発表します。各研究グループにはアシスタントがつきますので、緊張する必要はありません。

◆国際ビジネス：ビジネスを成長させる一つの方法は、グローバルに展開することです。2000年代から国際的に事業を行っているビジネス・コンサルタントの講義を受け、国際ビジネスで成功したケースやそうでないケースなど、さまざまなケーススタディーに触れることができます。パートナーと一緒に、現地製品と市場を拡大する外国を選びます。そして、当ワークショップの講師から専門的なアドバイスを受けながら、効果的なビジネス戦略を考え、クラスで発表します。

▲2025年夏期申込：5月1日～31日

ステージ1：オンライン応募フォームに記入し、登録して下さい。

ステージ2：HBWからオンライン面接の日程についてご連絡します。

ステージ3：面接に参加し、参加したいコースとそれにあなたが期待していることについて説明して頂きます。

ステージ4：HBWよりコース登録完了のお知らせとウェルカムセッションのご案内を送ります。ご家族の方も参加でき、プログラムについて質問することができます。

【語句・表現】

・interest「興味を持たせる、関心を持たせる」

- ・ host 「～を主催する」
- ・ immerse 「～に没頭させる」
- ・ accommodation 「宿泊施設」
- ・ course 「講座」
- ・ consult 「相談する」
- ・ presence 「存在, 存在感」
- ・ present 「～を贈呈する」
- ・ manage 「～を管理する」
- ・ compile 「～を編集する, ～を一つにまとめる」
- ・ case 「事例」
- ・ local 「現地の, 地元の, 地方特有の」
- ・ market 「市場」
- ・ application 「応募, 申し込み, 申込書」
- ・ register 「登録する」
- ・ contact 「～に連絡する」
- ・ registration 「登録」
- ・ notify 「～に知らせる」
- ・ invitation 「招待」
- 〈選択肢〉
- ・ assign 「～を割り当てる, ～を振り分ける, ～を配属する」
- ・ submit 「～を提出する, ～を送付する」

第2問

問1 「記事によれば, ダイキは 」

- ① 念願の英語力を向上させた
- ② 多くの言語を学んだ
- ③ 他の天文学者たちとマゼラン雲について研究した
- ④ 旅の半分をケープタウンに滞在した

正解⇒④

第1段落第1文より, ダイキの南アフリカ留学期間が2週間であったことがわかる。そして, 同段落第2文より, ケープタウンという街に滞在したことが述べられている。また, 同段落第5文より, サザールランドには1週間滞在したことが述べられているので, 残りの1週間はケープタウンに滞在したことが分かる。よって, ④が適当である。

問2 「ダイキは地元の人たちと一緒に, ができた」

- ① 聞いたこともないようなアフリカ料理を作ること
- ② アフリカ以外の外国の料理をたくさん食べること
- ③ アフリカの政治情勢を学ぶこと
- ④ 魚介類のアフリカ料理をたくさん仕入れること

正解⇒②

第2段落第1～2文を要約すると, ケープタウンに戻ると, 地元の人たちが南アフリカの民族的多様性を反映したさまざまなフードコートを紹介し, 地元の寿司店からインド料理店まで, あらゆるものを試してみた, となる。ダイキがアフリカ以外の外国料理をたくさん食べていたことが分かるので, ②が適当である。

問3 「ダイキは, ケープタウンで と思っている」

- ① 訪れる価値のある観光スポットは山だけだ
- ② 自然の景色よりも地元の食べ物の方が面白い
- ③ 映画のロケ地がたくさんある
- ④ 有名な山の頂上を訪れることは価値がある

正解⇒④

第3段落第1～2文を要約すると, とても有名なテーブルマウンテンは町のすぐ隣にあり, 私たちは頂上までハイキングし, 息をのむような町全体を見渡す絶景を見た, となる。よって, ④が適当である。

問4 「サザールランドの事実のひとつは, ということである」

- ① ケープタウンよりも興味深い
- ② 空を見上げるだけで星が見える
- ③ 様々な国の料理を出すレストランがたくさんある
- ④ 美しいビーチに行くには長時間運転しなければならない

正解⇒②

第1段落第4文より、空が澄んでいるので多くの星座を見ることができると地元の人たちが言ったことが述べられている。続いて同段落第5～6文を要約すると、ケープタウンから車で4時間のところにある田舎町、サザerlandでマゼラン雲を自分の目で見ることができた、となる。よって、②が適当である。④は、第3段落最終文に該当するが、都会のケープタウンでの出来事であることが分かるので、不適。

問5 「南アフリカから帰国したダイキは、 と思った」

- ① 南アフリカにもっと滞在する時間があれば
- ② 母国の夜空が南アフリカのように澄んでいたら
- ③ 南アフリカ料理をもっと食べたい
- ④ サザerlandよりもケープタウンに滞在したい

正解⇒①

第4段落第1文より、アフリカの様々な言語に触れることにあまり時間を割けず、後悔していることが述べられている。そして同段落最終文より、現地の様々な言語に触れられるようにまた南アフリカを訪れたいと述べられていることから、①が適当である。

【全訳】

あなたは海外留学に興味があり、以下の記事を読んでいる。

南アフリカでの留学

ダイキ ダテ

今年、私は南アフリカに2週間留学した。滞在先は美しい街ケープタウンを選んだ。天文学を学ぶために南アフリカを選んだと話すと、地元の人たちは温かく迎えてくれた。私が素晴らしい選択をしたと答えてくれたときは、ほっとした。というのも、空が澄んでいるので、たくさんの星座を見ることができからである。ケープタウンから車で4時間の田舎町、サザerlandに1週間滞在し、彼らは間違っていなかったと分かった。そこで何百万、何十億もの星が集まった星系であるマゼラン雲をこの目で見ることができたからである。南半球最大の光学望遠鏡を有している南アフリカ天文台でも授業を受けた。

ケープタウンに戻ると、地元の人たちが南アフリカの民族的多様性を反映したさまざまなフードコートを紹介してくれた。地元の寿司店からインド料理店まで、あらゆるものを試してみた。しかし、南アフリカの郷土料理は外せなかった！ バニー・チャウを知っているだろうか？ それはインド系アフリカの料理で、くりぬいた白パンの中にカレーが入っている。私たちが食べたもうひとつのおいしい郷土料理は、マルバ・プディングである。杏子のジャムとクリーミーなソースが入ったプリンだ。オランダが発祥の地だそう。さまざまな文化がアフリカ料理に影響を与えているのは興味深い。

ケープタウンにはとても有名なテーブルマウンテンがあり、その美しい自然の風景を見逃すことは難しい。私たちは頂上までハイキングし、町全体が見渡せる息をのむような景色を見た。どこへ行っても、まるで映画のワンシーンのような美しい風景が広がっている。市の中心から喜望峰までのドライブはとても長かったけれど、美しい海辺を見逃さないように、眠らないようにしようと強く心に誓った。

ひとつ後悔しているのは、アフリカの言語に触れる時間をあまり取らなかったことだ。この国では少なくとも35の言語が話されていると言われていて。地元の人たちとの交流は英語であり、今回の旅の焦点であった天文学の勉強の時は特にそうであった。いつかまた南アフリカを訪れ、その豊かな言語景観を探訪したい。

【語句・表現】

- ・ astronomy 「天文学」
 - ・ relieve 「～を楽にする、～を緩和する」
 - ・ constellation 「星座」
 - ・ cloud 「雲」
 - ・ optical telescope 「光学望遠鏡」
 - ・ introduce 「～を紹介する」
 - ・ ethnic 「エスニック、民族的な」
 - ・ diversity 「多様性」
 - ・ a loaf of ～ 「ひとかたまりの～」
 - ・ hallowed out 「中身をくり抜かれた」
 - ・ originate in ～ 「～に起源を發する」
 - ・ interaction 「人とのやり取り」
 - ・ linguistic 「言語の、言語上の、言語学の、言葉の」
- 〈選択肢〉
- ・ rewarding 「価値がある、やりがいのある、見返りのある、割に合う」

第3問

問1 「記事によると、チェス・ボクシングについて正しいものはどれか」 9

- ① チェスとボクシングを交互に行うスポーツである。
- ② イギリスで最も人気のあるスポーツのひとつである。
- ③ チェスをしているときにパンチを受けることがある。
- ④ ボクシングとチェスの両方に勝つ必要がある。

正解⇒①

第2段落第2～3文より、チェス・ボクシングはチェスとボクシングを交互に行うスポーツであると述べられているため、①が適当である。②については、言及がないため不適。

問2 「ボブはチェス・ボクシングの経験から何を学んだか」 10

- ① チェス・ボクシングのボクシングの試合は肉体的に厳しいものではない。
- ② チェスの試合に4分で負ける可能性は非常に小さい。
- ③ イギリスではボクシング選手よりもチェスプレイヤーの方が多い。
- ④ チェス・ボクシングでは、チェスをプレーすることを軽視し過ぎてはいけない。

正解⇒④

第3段落を要約すると、最初はチェスの方が強いことはチェス・ボクシングでは決して有利に働かないのではないかと考えていたが、チェスで単に時間をつぶすような手を打つと、負けの判定となり、実際プレイしてみるとボクシングによる身体的疲労や打撃、チェスの制限時間から、チェスで有効な一手を考えることが難しい、となる。よって、④が適当である。

【全訳】

あなたの学校の交換留学生が新しい趣味を探している。あなたは彼のためにニューススポーツという雑誌の記事を読んでいる。

異国での初めてのクラブ活動

ボブ・アンドリュース

イギリスに来て6ヶ月が過ぎた。最初の数ヶ月は、初めての訪問ということもあり、驚きの連続だった。しかし、今では周りの環境にも慣れ、少し退屈になってきた。何か新しい趣味を見つけようと思った。誰もが同じだと思うが、身体能力を向上させるだけでなく、知性も向上させるようなものを見つけたかった。

チェス・ボクシングに出会って、私の要求は満たされた。チェスとボクシングの両方を行うスポーツだ。まずチェスのラウンドがあり、次にボクシングのラウンドがあり、またチェスのラウンドがある、という具合だ。チェスは4分×6ラウンド、ボクシングは3分×5ラウンドで行われる。試合時間はチェスが1ラウンド4分、ボクシングが3分で、ラウンドとラウンドの間に1分間のインターバルがある。チェスとボクシングそれぞれのルールは、チェス・ボクシングでも似ているようだ。試合の決着は、チェスかボクシングのどちらか勝ったほう、負けたほうでつける。チェスの場合、決着方法はチェックメイト、時間切れ、投了。ボクシングではKO、TKO、レフェリーストップなど。ボクシングもチェスも決着がつかなかった場合は、ボクシングの判定で勝敗が決まる。

チェス・ボクシングで勝つためには、どちらを練習すべきか？ ボクシングよりチェスの方が強い選手が多いようだ。チェスは4分で負けることはまずないので、チェスが強いからといって有利になることはないだろうと最初は思っていた。しかし、単に時間をつぶすだけでは、ジャッジは敗者と判断する。ボクシングで疲れ、心拍数が上がり、頭に打撃を受け、チェスのルールで時間を制限されているときに手を考えるのは難しいことを私は経験した。ラウンドの間に簡単な質問に答えることさえ難しい。なのでチェスをするときはさらに難しい。

【語句・表現】

- ・physical 「肉体的な、身体の」
 - ・capability 「能力」
 - ・interval 「休憩時間、インターバル」
 - ・respectively 「それぞれ、別々に」
 - ・settle 「～の決着をつける」
 - ・resignation 「退陣、投了」
 - ・unlikely 「思いも寄らない、起こりそうもない」
 - ・deem O (to be) C 「OをCと見なす」
 - ・blow 「一撃、打撃、強打、ダメージ」
 - ・bound 「縛られた」
- 〈選択肢〉
- ・alternate 「交互に起こる」

第4問

問1 「コメント(1)を踏まえ、どの文を追加するのが最適か？」 11

- ① 場合によっては、政府が遺失金の所有者になる。
 ② 場合によっては、所有者が現れ、遺失金の何割かを分配する。
 ③ 場合によっては、遺失金だと思ったものが偽札だったかもしれない。
 ④ 場合によっては、遺失金を見つけた時間、場所、状況を報告する必要がある。

正解 ⇒ ②

直前の文で、お金の所有者が現れなかった場合はどうなるか説明しており、続けて所有者が現れた場合について述べられると推測できる。また、第2段落最終文より、倫理的に良い行いをして、お金を得られる最高のシナリオであることが述べられているので、(1)にはお金がもらえる内容がふさわしいことが分かる。よって、②が適当である。

問2 「コメント(2)を踏まえ、最適な代替案はどれか」 12

- ① よくあるのが、紙幣が硬貨に変わることである
 ② よくあるのは、遺失金の金額が変わることである
 ③ よくあるのは、遺失金を取り巻く状況が変わることである
 ④ よくあるのが、道端で小銭を見つけることである

正解 ⇒ ④

第3段落第2文より、日常感覚的に、この程度の少額であれば、警察に通報することもなく、自分のために保管しておくのが普通であることが述べられているので、(2)には a small amount like this が指す内容が述べられている文が妥当であることが分かる。よって、④が適当である。

問3 「コメント(3)を踏まえ、どの表現を加えるのが最適か？」 13

- ① また
 ② ところで
 ③ 逆に
 ④ さもなければ

正解 ⇒ ③

第3段落第3文より、多くの人は小銭を拾いたがらないので、長い間路上に放置されることになることと述べられている。そして、第3段落第4文より、小銭を拾って何かを買うことで、その小銭が経済循環に還元されることが述べられている。第3段落第3文と第3段落第4文は逆接の関係にあることが分かるので、③が適当である。

問4 「コメント(4)を踏まえ、最適な代替案はどれか」 14

- ① 無実を証明するために弁護士を探す
 ② まったく無視して、その日一日を過ごす
 ③ ポケットに入れておく

④ 遺失金を捨てる

正解 ⇒ ③

下線部の前の文節（「If the owner does not show up」）より、下線部は所有者が現れなかった時の結果を指していることが分かる。第2段落第3文より、所有者が現れなかったら、あるいはいなかったことが判明したら、所有権はあなたに移ると述べられているので、③が適当である。

【全訳】

英語の授業で、あなたは最近興味をもった話題についてエッセイを書いています。これはあなたの最新の草稿です。あなたは今、先生からのコメントをもとに修正作業を行っています。

地面にお金があるときに何をすべきか	コメント
<p>みんなお金が大好き。そんな大好きなお金がたまたま地面に落ちていて、それを拾うとする。こんなにシンプルで努力なしでお金をゲットする好都合な状況はないだろう。しかし、法律や倫理など様々な観点から見ると、そういう場面に遭遇したら、そのお金をどう扱うか注意する必要がある。</p> <p>もし財布や大金をみつけたら、それは遺失物の可能性が高いので、警察に届け出たほうがよい。所有者に届けることが倫理的に健全だからだ。所有者が現れなかったら、あるいはいなかったことが判明したら、所有権はあなたに移る。(1)倫理的にも良い行いをして、且つお金をもらえるなんて最高なシナリオだ。</p> <p>但し、(2)よくあるのが道ばたに落ちているのは紙幣ではないことだ。日常的な感覚からすると、このような少額であれば警察などに報告はせずに自分のものにするのが一般的だろう。むしろ、小銭ぐらいだと、拾い上げたくないと思う人も多いので、ずっと道ばたに落ちたままになりがちだ。(3)その小銭を拾って何か買い物をするので、その小銭が経済の循環に還元される。そういう点で見たら小銭を拾って使うことは、よい行いのように思えるかもしれない。</p> <p>しかし、たとえ落とし物の金額が極端に少額であっても、警察に届け出ることを強くお勧めする。法律では、金額の大小にかかわらず、見つかったお金をしかるべき機関に提出しなければ、刑務所に入るか、10万円以下の罰金を支払うことになる。</p> <p>結論として、取るべき行動は金額によるものではない。路上でお金を拾ったら、警察署に届け出たほうがよい。もし所有者が現れなかったら、(4)何かすることが出来る。</p>	<p>(1) ここに何か欠けています。文と文の間にさらに情報を追加して、文と文をつなげてください。</p> <p>(2) このトピックセンテンスはこの段落の内容に合っていません。書き直してください。</p> <p>(3) ここに接続表現を入れてください。</p> <p>(4) 下線部の句はエッセイの内容を十分に要約していません。変えてください。</p>
<p>総評： あなたの文章にはかなり改善が見られます。この調子で頑張ってください！（大金を見たことがありますか？私は収入が少ないので、あったらいいなと思います！☺）</p>	

【語句・表現】

- ・ draft 「下書き」
- ・ perspective 「観点, 見方, 考え方, 視点」
- ・ ethical 「倫理的な, 道徳的な」
- ・ healthy 「健全な」
- ・ ownership 「所有権」
- ・ scenario 「シナリオ, 筋書」
- ・ noble 「高貴な, 立派な」
- ・ deed 「行い」
- ・ law 「法律, 法」
- ・ submit 「～を提出する」
- ・ authorities 「(複数形で) 当局」
- <コメント>
- ・ insert 「～を挿入する」
- ・ summarize 「～を要約する」
- <選択肢>
- ・ replacement 「取り替え, 交換, 代替物」
- ・ innocence 「無罪」

第5問

問1 「15」に入る最も適切な選択肢を選べ」

- ① 30
- ② 60
- ③ **90**
- ④ 120

正解⇒③

まず、表の情報を把握する必要がある。ミケランジェロの1回目のメールの第1段落第3～5文を要約すると、表の黒丸はその映画の劇場公開日を表しており、黒丸が位置するマスの月の1日が劇場公開日となる。同メールの第1段落第6～8文を要約すると、白い四角はストリーミング配信開始日を表しており、白い四角が位置するマスの月の1日がストリーミング配信開始日となる。同メールの第2段落第3～5文より、theatrical window「劇場公開期間」とは、黒丸の月から白い四角の前月までを表す。Dramatic Events of Lifeの行を見ると、劇場公開期間は3月から5月までの3ヶ月間で、 $3 \times 30 = 90$ 、つまり約90日間であることが分かる。よって、③が適当である。

問2 「16」に入る最も適切な選択肢を選べ」

- ① 1月
- ② 2月
- ③ 3月
- ④ **4月**

正解⇒④

ミケランジェロの1回目のメールの第2段落最終文より、Upward Gravityの劇場公開期間を150日間にすることが望ましいと述べられている。問1と同様に、「劇場公開期間」の意味を踏まえてUpward Gravityの行を見ると、黒丸が11月のマスに位置している。よって11月から翌3月までの5ヶ月間(約150日間)の後、来年の4月にストリーミング配信開始日の白い四角が位置することになる。つまり、④が適当である。

問3 「17」に入る最も適切な選択肢を選べ」

- ① Ashley Kale
- ② Chris Angerwood
- ③ Daniel Patrick
- ④ **Greg Manington**
- ⑤ Justin Cooler

正解⇒④

ダンのメールの第1段落第5文と最終文より、黒丸は各映画の撮影現場を示し、撮影現場のすぐ横には撮影費用が記載されていることが述べられている。また、同メールの第2段落第3文より、すべての撮影現場は、映画1本につき30日間使用されることが分かる。以上を踏まえ、各映画の撮影費用を算出する。

Daniel Patrick: $30 \text{ 日} \times (\$3,000 + \$5,000 + \$2,500) = \$315,000$

Ashley Kale: 30日 × (\$1,200 + \$3,000 + \$2,500) = \$201,000
 Greg Manington: 30日 × (\$7,000 + \$5,000) = \$360,000
 Justin Cooler: 30日 × (\$1,200 + \$3,000 + \$1,500) = \$171,000
 Chris Angerwood: 30日 × (\$7,000 + \$1,200 + \$1,500) = \$291,000
 上記より, Greg Manington の撮影費用が最も高いことが分かるので, ④が適当である。

問4 「 18 」に入る最も適切な選択肢を選べ」

- ① \$210,000
- ② \$360,000
- ③ \$435,000
- ④ \$480,000

正解 ⇒ ④

まず, Luis Smart の映画で使用する撮影現場を特定する必要がある。ダンの投稿の第3段落第4文より, 1つの撮影現場につき, 映画は最大3本までという制約があることが分かる。よって, 映画の撮影現場として他の5人の使用回数が2回以内の場所が Luis Smart の映画の撮影場所になることが分かる。表を見ると, 黒丸がついている個数が2個以下である撮影場所は, Jungletopia, Buildingtopia, Farmtopia と Icelandtopia である。これらの撮影費用を合算すると,
 $30日 \times (\$7,000 + \$5,000 + \$2,500 + \$1,500) = \$480,000$
 よって, ④が適当である。

問5 「 19 」に入る最も適切な選択肢を選べ」

- ① 12月
- ② 2月
- ③ 3月
- ④ 6月

正解 ⇒ ②

ミケランジェロの2回目のメールの第2段落第1文より, メール1回目の表を改訂したものが今回のメールの表であることが分かる。また, 同メール第2段落第6文より, 黒丸は固定で, 白い四角は各映画が映画館で上映される最短の月数で撮影費を上回る収益を上げるように動かしたと述べられている。そして, 同メール第2段落第5文より, 映画の平均月収益を10万ドルと仮定した上で, 表を調整したことが分かる。Slipping Laugh の撮影費用は, 問3で算出したように\$360,000なので, 撮影費用を収益の合計が上回るための最短劇場公開期間は, $\$360,000 \div \$100,000 = 3.6$ より4ヶ月である。表を見ると, Slipping Laugh の劇場公開日が10月1日なので, ストリーミング配信開始日はその4ヶ月後の翌年2月1日となる。よって, ②が適当である。

問6 「 20 」に入る最も適切な選択肢を選べ」

- ① 12月
- ② 2月
- ③ 3月
- ④ 6月

正解 ⇒ ②

問3より, I Love Me の撮影費用は\$171,000なので, 撮影費用を収益の合計が上回るための最短劇場公開期間は, $\$171,000 \div \$100,000 = 1.71$ より2ヶ月である。表を見ると, I Love Me の劇場公開日が12月1日なので, ストリーミング配信開始日はその2ヶ月後の翌年2月1日となる。よって, ②が適当である。

【全訳】

ミケランジェロとダンとはアメリカで映画プロデューサーになるための勉強をしている。彼らは架空の映画撮影と公開のスケジュールを作成するプロジェクトに取り組んでいる。彼らはこのプロジェクトについて話し合うためにメールを交換している。

2025年3月23日

ミケランジェロより

こんにちは, ダン! 2026年に公開予定の映画の大まかな公開スケジュールを作ったよ。黒丸は劇場公開日, つまりいつ映画館で公開されるかを示している。黒丸が表示されている月は, その月の1日が公開日であることを意味する。例えば, 『Adventure of the Lost Tale』の公開日は2026年4月1日だ。白い四角はストリーミング配信開始日, つまり映画館での上映が終了し, ストリーミング・プラットフォームで公開される日を示している。白い四角が表示されている月は, その月の1日がストリーミング配信開始日になることを意味する。『Adventure of the Lost Tale』の場合, 8月1日となる。

タイトル	監督	ジャンル	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Adventure of the Lost Tale	Daniel Patrick	Adventure		●				□				
Dramatic Events of Life	Ashley Kale	Drama	●			□						
Slipping Laugh	Greg Manington	Comedy								●	□	
I Love Me	Justin Cooler	Romance										●
Scare Me or Scare You	Chris Angerwood	Horror						●	□			
Upward Gravity	Luis Smart	Sci-Fi									●	

『Adventure of the Lost Tale』は, 数々のヒット作を監督してきた偉大な Daniel Patrick が監督を務める。私はこの映画が非常にうまくいくと予測しており, 最大の収益を得られるよう, できるだけ長く劇場で上映したい。私は, 劇場公開がおおよそ120日間になるようにストリーミング配信を予定している。つまり, ストリーミング・プラットフォームに配信される前に映画館でその期間だけ上映されるということだ。Chris Angerwood もまた, キャリアを通じて多くのヒット作を持つ偉大な監督だ。しかし, ホラーはあまり集客が見込めないので, 劇場公開期間は30日前後を予定している。『Dramatic Events of Life』の劇場公開期間は, 90日くらいを考えている。『Upward Gravity』は劇場公開期間を150日にしたいので, ストリーミング開始月は4月になる。

あなたは どう思う?

2025年3月24日

ダンより

ミケランジェロへ

あなたの日程調整は素晴らしいね！ 私は撮影場所と制作費のことを考えていた。脚本に目を通し、それぞれの映画に必要な撮影場所を割り出した。これがその表だよ。黒い丸が各映画の撮影場所を示している。撮影場所のすぐ横には撮影費用が記載されている。

撮影場所（費用）	Daniel Patrick	Ashley Kale	Greg Manington	Justin Cooler	Chris Angerwood	Luis Smart
Jungletopia (\$7,000/day)			●		●	?
Desertopia (\$1,200/day)		●		●	●	
Islandtopia (\$3,000/day)	●	●		●		
Buildingtopia (\$5,000/day)	●		●			
Farmtopia (\$2,500/day)	●	●				
Icelandtopia (\$1,500/day)				●	●	

ある映画で、それぞれの撮影場所が何日必要かという正確な情報はない。しかし、それでも総撮影費用の概算を把握することはできる。例えば、各映画ですべての撮影場所を30日間使用するとしよう。この場合、Luis Smartを除くと、最も撮影費がかかるのはGreg Maningtonの監督作品となる。劇場公開期間を考えると、これは問題になるのだろうか？

もうひとつ指摘しておきたいのは、Luis Smartの映画の撮影場所が脚本に書かれていないことだ。今のところ撮影場所の具体的なイメージはなく、撮影場所に沿った脚本に書き直しても構わないとのことだった。1つの撮影場所を多用しすぎるべきではない。つまり、1つの撮影場所につき最大映画3本までということにしよう。もしLuis Smartがその制限の範囲内で、可能な限り多くの撮影場所を使おうとしたら、総撮影費用は48万ドルになる。

2025年3月25日

ミケランジェロより

ダンへ

早速の返信ありがとう！

劇場公開期間に関する質問に答えると、以前作成したスケジュールを編集する必要があるかもしれない。私は、すべての映画が劇場公開期間中に撮影費用以上の収益を上げることを望んでいる。現実的には、マーケティング、スタッフや俳優の雇用、ライセンスなど、映画製作のコストには他にも多くの要素があることは理解しているよ。とりあえず、今回は撮影費用のことだけを考えてみよう。

タイトル	監督	ジャンル	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
Adventure of the Lost Tale	Daniel Patrick	Adventure		●				□				
Dramatic Events of Life	Ashley Kale	Drama	●			□						
Slipping Laugh	Greg Manington	Comedy								●		
I Love Me	Justin Cooler	Romance										●
Scare Me or Scare You	Chris Angerwood	Horror						●			□	
Upward Gravity	Luis Smart	Sci-Fi									●	

上記は再編集したスケジュールだよ。前回のメールに書いたように黒丸が映画館公開日、白い四角がストリーミング配信開始日だよ。1マスは約30日だ。月の平均映画収入は具体的な数字がないようなので、自分で定めてみた。全ての映画の月収を10万ドルとしよう。黒丸は固定で、各映画が映画館で上映される最短月数で撮影費を上回る収益を上げるように、白い四角のみを移動させた。『Slipping Laugh』のストリーミング配信開始月は2月に移動する。『I Love Me』のストリーミング配信開始月は2月になる。

【語句・構文】

- ・ imaginary 「架空の、空想上の、想像上の」
- ・ rough 「荒い、ざっくりした」
- ・ cinema 「映画館」
- ・ platform 「プラットフォーム」
- ・ direct 「～を監督する」
- ・ generate 「～を生み出す」
- ・ revenue 「収入」
- ・ theatrical window 「劇場公開期間」
- ・ roughly 「大まかに、おおよそ、約」
- ・ throughout 「～を通して」
- ・ shoot 「撮影する」
- ・ script 「台本、脚本」
- ・ figure out 「～を解釈する、～を考える」
- ・ indicate 「～を指し示す」
- ・ exclude 「～を除外する」
- ・ specific 「具体的な、明確な、特定の」
- ・ contribute to ～ 「～に貢献する、～に寄与する」
- ・ fixed 「固定される、固定した」

第6問

問1 「作者AとEはどちらも、21と述べている」

- ① 授業で電子書籍を使うことは、生徒が今日のデジタル社会に適応するのに役立つ
- ② 授業で電子書籍を使うことで、生徒が学校に持ち込む教材が少なくて済む
- ③ 授業で電子書籍を使うことで、生徒がより創造的に学ぶことができる
- ④ 授業で電子書籍を使うことが、地球環境の保護に役立つ

正解⇒①

作者Aの主張の第3～4文に、デジタル化時代において学生たちが将来成功するためには、デジタルスキルをどのように学業に応用するかを学ぶべきである、と述べられている。作者Eの主張の第1文に、デジタルメディアの利用が避けられない世の中になったのだから、学校が紙の本の代わりに電子書籍を使うのは必然だと思う、と述べられている。よって、①が適当である。④は作者Eのみの主張であり、作者Aは環境保護については触れていないため、不適。

問2 「作者Cは、22を示唆している」

- ① 仮説が正しいかどうかを証明するためには、多数の被験者からデータを収集する必要があること
- ② 研究データは必ずしも人々が直面する問題を説明することはできないこと
- ③ 2つの選択肢が与えられた場合、最良の解決策はそれらを組み合わせたものであること
- ④ 私たちが何気なく真実だと思っていたことが、研究で支持されるとは限らない

正解⇒④

作者Cの主張の第1～2文を要約すると、当初は、通常の紙の本と電子書籍の間に学習成果の差はないと考えるかもしれないが、最近の実験結果では、それが絶対的な誤解であることを示している。となる。そして、その主張内容の根拠として、第3文から最終文まで複数の実験結果を紹介している。よって、④が適当である。①は、第3文から最終文まで実験結果のデータの母数に焦点を当てていないため、不適。

問3 「23と24に最も適するものを選びなさい。(順不同)」

- ① A
- ② B
- ③ C
- ④ D
- ⑤ E

正解⇒②, ③

あなたは電子書籍を授業で使うことに反対しており、それと同様の立場を取った作者を選べばよい。作者Bの主張を見ると、第1～2文で電子書籍に対して以前は肯定的な姿勢を持っていたことが分かるが、第3文～最終文で、実際にそれを導入した結果、全く反対の姿勢を抱くようになったことが分かる。作者Cの主張を要約すると、紙媒体と電子媒体における学習効果を測定しても差はなさそうに思えるが、様々な実験結果から、それは誤解であり、紙の本の方が学習効率が低いことが分かった、となる。よって②と③が適当である。

問4 「25に最も適するものを選び」

- ① 電子書籍の利用は、生徒のコミュニケーション能力にむしろマイナスの影響を与える
- ② 電子書籍の利用は、生徒の知識を高めるという点ではあまり効果的ではなかった
- ③ 授業で電子書籍を使うことは、生徒がデジタルスキルを向上させるための効果的な方法ではない
- ④ 教室で電子書籍を使用すると、生徒の授業への集中度が低下する

正解⇒②

作者Bの主張の第5～最終文を要約すると、学年末テストを実施し、生徒が1年間の授業をどれだけ覚えているかを確認するのだが、テストの平均点が、電子書籍導入前のテスト結果と比べて大幅に下がった、となる。作者Cの主張の第3～5文では、生徒のテストの点数の調査で、紙の本を使った方が点数が高かったことや、生徒の学習効果を測定した実験で、紙媒体の学習者は2年半分の学習量を習得したことを示し、電子媒体の学習者は1年分の学習量にも満たなかったことが述べられている。よって、②が適当である。

問5 「資料Aに基づき、理由2として最も適切なものはどれか」 26

- ① 電子書籍だけを利用した場合と比較して、電子書籍と物理的な書籍の両方を利用した場合、読解力のレベルに差は見られなかった。
- ② 読解は、視覚的なものだけでなく、さまざまな刺激を伴うとより効果的である。
- ③ 生徒たちは電子書籍を読むときに、文脈をよりよく理解するために物理的な手がかりを探すべきである。
- ④ ページをスクロールダウンするという行為によって、ユーザーは順序によって情報を整理することができる。

正解⇒②

高等学校が紙の本を電子書籍に置き換えるべきではないという主張の論拠となる内容を資料Aから抜き出せばよい。第2文より、文脈を理解する上で、付随する物理的情報が大きな役割を果たすことが述べられている。また、第6文より、視覚情報だけでなく、五感が関与する情報も、文脈理解と記憶保存の主要な手がかりとなることが述べられている。よって、②が適当である。

問6 「理由3を考えるにあたり、あなたは資料Bを見ていた。グラフによると、次の記述のうち正しいものはどれか」 27

- ① 紙の本が好まれる状況が多いが、半数以上の回答者が、手に取りやすさ、複数の人と共有しやすいという点から電子書籍を選んだ。
- ② 回答者の4分の1強しか支持しなかったことから、電子書籍はベッドでの読書としては好ましくないようだ。
- ③ 4分の3以上が電子書籍よりも物理的な本を好むように、物理的な本を所有する行為は大多数にとって充実感がある。
- ④ 移動中や通勤中は、物理的な本も電子書籍も同じ頻度で利用されているようだ。

正解⇒①

資料Bの表の「他の人と本を共有する」という項目と「すぐに本を手に入れる」という項目では、両者ともアンケート回答者の半数以上が電子書籍を選んだことが分かり、それ以外の項目では紙の本を

選んだ割合の方が高いので、①が適当である。

【全訳】

あなたは、高校の授業で従来の紙の本を電子書籍に置き換えるべきかどうかについてのエッセイを書いています。以下の手順に従ってください。

- ステップ1：電子書籍の利用について様々な見解を読み、理解する。
 ステップ2：高校生が授業で電子書籍を利用することについての立場を決める。
 ステップ3：追加の情報を使ってエッセイの概要を作成する。

[ステップ1] さまざまな資料を読む

作者 A (教師)

電子書籍が生徒の成長に有益かどうか、学校のカリキュラムに導入すべきかどうかについて、私は同僚とよく議論する。確かにどんな変化にも浮き沈みはあるが、私はこれを前向きにとらえている。私たちはデジタルの時代に生きており、小さな子供たちがタブレットを易々と使うことさえ普通になっている。学生たちが将来成功するためには、デジタル技術を勉強に応用する方法を学ぶべきだ。実際、取り残される生徒が出ないよう、すべての生徒に電子書籍を利用させるべきだ。

作者 B (校長)

電子書籍の利用というアイデアが持ち上がったとき、私はそれがどのように授業方法を革新するのかわくわくした。(我が校の)教師たちと私は、生徒が授業で取り上げたトピックについてより詳しく知り、より建設的なディスカッションができるようになるには、電子書籍を授業でどのように導入すればよいか、多くのアイデアを出し合った。しかし、生徒の中には、ただネットサーフィンをして授業に集中しなかったり、授業中の問題について他の生徒にメールを送ったりしている者もいることがわかった。それだけではない。生徒が年間の授業をどれだけ覚えているかを確認するために、学年末にテストを実施する。テストの平均結果は、電子書籍導入前のテスト結果と比べて大幅に下がった。

作者 C (心理学者)

当初は、通常の紙の本と電子書籍の間に学習成果の差はないと考えるかもしれない。しかし、最近の実験結果は、それが絶対的な誤解であることを示している。紙の本と電子書籍で学習した生徒のテストの点数を比較した最近の研究によると、前者を使い続けた生徒の方が圧倒的にテストの点数が高かった。また、関連する別のテスト実験では、前者は2年半分の学習量を示したのに対し、後者は1年分にも満たなかった。生徒の読解力を測定した調査でも、このような見解が支持されている。

作者 D (保護者)

学校が授業に電子書籍を使うのは理解できる。授業を受けて、その場で知らなかったことをネットで検索したり、紙にメモする代わりに文書ファイルにメモを打ち込んだりするのはとても効率的だ。そうやってその場で情報を収集し、整理する力を身につけることは、確かにこれからの時代には大切なことだ。しかし、娘が帰宅後、パソコンやスマートフォンばかり使っていて、一日中、目を休ませていないのではないかと少し心配になる。高校卒業までに失明してほしくない！

作者 E (高校生)

デジタルメディアの利用が避けられない世の中になったのだから、学校が紙の本の代わりに電子書籍を使うのは必然だと思う。また、SDGsが叫ばれる昨今、紙媒体を電子媒体に置き換えるのはごく自然なことだろう。天然資源が不足しているのは、人々が天然資源を使いすぎているからであり、環境破壊による異様な気候変動の一因でもある。昨年の異常な猛暑日の連続を見ればわかる！

[ステップ2] 立場を決める

様々な視点を理解したあなたは、高校における電子書籍の授業利用について、次のような立場をとり、書き出しました。

あなたの立場：高校が従来の紙の本を電子書籍に置き換えないことが最善である。

- 作者 23 と 24 はあなたの立場を支持する。
- 2人の作者の共通の論点： 25。

[ステップ3] 資料 A と資料 B を使って概要を作成する

エッセイの概要：

授業で従来の紙の本の代わりに電子書籍を使うのは良い考えではない

序論

今日のデジタル社会では、教室で紙の本を電子書籍に置き換えることは合理的なように思える。しかし、この問題を深く考えてみるとそうではない。

本文

理由1：[ステップ2より]

理由2：[資料Aに基づく] 26

理由3：[資料Bに基づく] 27

結論

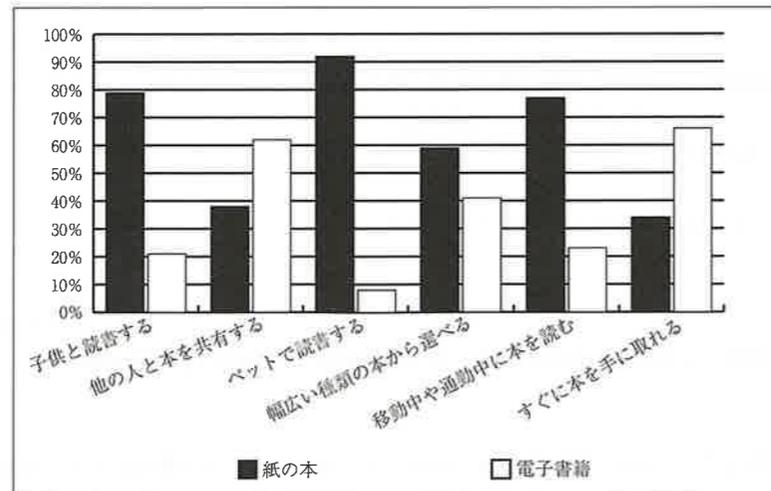
高等学校は教室で紙の本を電子書籍に置き換えるべきではない。

資料 A

とある実験から、テキストスクロールは文脈理解を低下させ、実物の本のページをめくることは向上させることが分かった。文脈を理解するにあたり、それに伴う物理的な情報が大きな手助けになるからだ。電子書籍では、ただ画面をスクロールするだけで、前後文脈との関連性など、情報のつながりを整理することが難しくなる。一方、実物の本を読むとなると、ある文がどのページのどのあたりに記載されているのかを把握し、ページを読み終えるとそれをめくり、その文が本全体のどこに記載されているのかを物理的に把握する作業が伴う。この動作の違いにより、電子書籍を読んだ被験者より実物の本を読んだ被験者のほうが、本の内容を時系列順に記憶していることがわかった。このように視覚的情報以外にも五感の情報が文脈理解・記憶の蓄積における手掛かりとなる。テキストスクロールのみでページをめくる作業を伴わない電子書籍だとその手掛かりが大幅に減ってしまうことが分かる。

資料 B

指定された場面で物理的な本と電子書籍のどちらを大人が好んで使うかという調査が行われた。



【語句・表現】

- ・ replace 「～を交替させる, ～を代替する, ～を置き換える」
- ・ viewpoint 「見解, 立場」
- ・ usage 「使用, 利用」
- ・ outline 「要点, まとめ」
- ・ source 「ソース, 情報源」

〈ステップ1〉

- ・ debate 「議論, 討論」
- ・ thrive 「繁栄する, 成功する」
- ・ apply 「～を当てはめる」
- ・ thrill 「～をわくわくさせる」
- ・ constructive 「建設的な」
- ・ course 「課程, 講座」
- ・ introduction 「導入, 紹介」
- ・ outcome 「結果, 成果」
- ・ experimental 「実験的な」
- ・ relate 「～を関連づける, ～を関連させる」
- ・ experiment 「実験」
- ・ measure 「～を測定する」
- ・ on the spot 「その場で, すぐに」
- ・ inevitable 「避けられない, 必然的な」
- ・ unavoidable 「避けられない, 避けがたい」
- ・ scarce 「乏しい, 不十分な」
- ・ bizarre 「異様な」
- ・ sequence 「連続」
- ・ unusually 「法外な, 異常な」

〈選択肢〉

- ・ imply 「～を暗示する, ～を暗に意味する」

- ・ in terms of 「～に関して」
- 〈ステップ3〉
- ・ accompany 「～についていく, ～に付きそう」
 - ・ context 「文脈」
 - ・ content 「中身, 内容, コンテンツ」
 - ・ sense 「感覚, センス」
 - ・ memory 「記憶, 記憶力」
- 〈選択肢〉
- ・ stimulus 「刺激 (複数形は stimuli)」
 - ・ multiple 「多数の, 複数の」
 - ・ quarter 「四半分, 4分の1」
 - ・ fulfill 「～を満たす」
 - ・ commute 「通勤する, 通学する」

第7問

問1 「28」に最も適するものを選び

- ① どうすれば早く坂の下までたどり着けるかをアドバイスする
- ② 坂を素早く転がり落ちる方法をアドバイスする
- ③ 他の参加者のバランスを崩す方法をアドバイスする
- ④ 効果的な脚の鍛え方をアドバイスする

正解⇒①

Adamが本文に初めて登場するのは、第5段落第1文であり、Johnは、自分より速い参加者のひとり、Adamに秘訣を尋ねたと述べられている。よって、①が適当である。②は、同段落第2～最終文にAdamの具体的なアドバイスが触れられているが、丘から転がることを推奨していないことが分かるので、不適。③は、本文では言及されていないため、不適。④は、第3段落第6文より、Johnが脚のトレーニング法を教わったのはAdamからではなくGregからであることが分かるので、不適。

問2 「5つの記述(①～⑤)のうち4つを選び、起こった順番に並べ替えなさい」

29 → 30 → 31 → 32

- ① 彼は数え切れないほどのビデオを分析した。
- ② 彼はチーズを獲得し、それを大切にした。
- ③ 彼は練習用の傾斜を作った。
- ④ 彼は長距離を走った。
- ⑤ 彼は筋力アップのために脚と体幹を鍛えた。

正解⇒ 29 ① 30 ⑤ 31 ④ 32 ③

ワークシートの「物語について」の項目の(1)を確認すると、Johnがチーズ転がし祭りに参加することを決意した時点から始まることが分かり、それは第2段落第1文に該当する。本文を辿り、最初に挙げられているJohnが取った具体的な行動は、第3段落第1文に触れられている、チーズ転がし祭りの動画の分析である。よって29は①が適当である。次に、第3段落第5文より、彼は様々なスクワットや腹筋を行ったことが述べられているので、30は⑤が適当である。また、同段落第8文より、彼は長距離走れるようにジョギングも取り入れたことが述べられているので、31は④が適当である。最終段落第2文より、彼は裏庭に練習用の急な坂を作ったことが述べられているので、32は③が適当である。②は、第2段落第3文より、チーズ転がし祭りの優勝者はチーズを獲得することができることが述べられているが、本文を通して、Johnはチーズ転がし祭りで優勝した経験がないことが分かるので、②は使用しない選択肢であることが分かる。

問3 「33」と「34」に最も適するものを選び。(順不同)」

- ① ラグビー選手が丘の頂上に立ち、重いチーズを放つ。
- ② ラグビー選手たちは丘のふもとで参加者を捕まえようと待ち構えている。
- ③ 負傷者が続出し、救急隊が不足する事態が多発している。
- ④ 競技の目的は、転がるチーズを捕まえることである。
- ⑤ 勝つためには、他の参加者よりも早くゴールラインに到達する必要がある。

正解⇒②, ⑤

第2段落第6文より、参加者がチーズと同じ勢いで急斜面を転がり落ちるので、地元のラグビー選手が丘のふもとで待機し、タックルして参加者を制止することが述べられているので、②が適当である。また、第2段落第2～3文より、チーズ転がし祭りは、チーズが丘の急斜面を転がり落ち、それを参加者が追いかけて坂の下のゴールラインを最初に通過した者がチーズを獲得するという競技であることが述べられている。よって、⑤も適当である。

問4 「35」に最も適するものを選び

- ① 参加者から悪口を言われて自信を喪失した
- ② 前回大会での惨敗を受け、慎重な態度だった
- ③ クーパーズ・ヒルの高さに怯えていた
- ④ 悲惨な怪我をしないか心配していた

正解⇒②

第5～6段落最終段落を要約すると、チーズ転がし祭りで惨敗したJohnは、Adamのアドバイスを受けて再構築した新しいトレーニング法で1年間練習を重ね、今度は緊張感を持ちながら再び丘の頂上に立っていた、となる。また第1段落第3文で、敗北を忘れられていなかったと書かれているので、一度敗北を経験したことで慎重になり、緊張していると考えられる。よって、②が適当である。①は、Johnが他の参加者から悪口を言われたという記述がなく、また最終段落で自信喪失した様子は確認できず、むしろJohnが練習に精力的に励んでいる姿が描写されていることから、不適である。

問5 「36」に最も適するものを選び

- ① 何かを成し遂げるためには、周囲の状況を考えながら努力するのが一番だ
- ② 人生で幸せになるためには、あまり考えすぎず、楽しいことをするのが一番だ
- ③ 他人の意見を無視するほど強い信念を持つことが、成功への鍵である
- ④ 失敗から立ち直るには、大切な人のことを考えなければならない

正解⇒①

Adamのアドバイスは第5段落に該当し、さらに背景にある哲学は同段落第4文にある。その文より、自分のコントロールを手放し、流れに身を任せ、環境を最大限に利用するというシンプルな哲学であることが述べられているので、①が適当である。

【全訳】

英語の先生から、クラス全員に英語で想像上の物語を選んで読むように言われました。ワークシートを使って、次の物語をクラスメートに紹介します。

Johnは緊張していた。彼は1年前に敗北を味わったのと同じ場所、グロスター近郊のクーパーズ・ヒルの頂上に立っていた。彼は厳しいトレーニングを積んだが、その敗北を忘れてはいなかった。彼は今年のチーズ転がし祭りに挑もうとしていた……。

2年前、チーズが大好きなJohnは、テレビでチーズ転がし祭りを見て、人生の目的を発見した。チーズ転がし祭りとは、イギリスのグロスターの伝統行事で、約3キロのダブル・グロスター・チーズがクーパーズ・ヒルの180メートル以上の急斜面から転がり落ち、それを追いかけて丘のふもとのゴールラインを最初に通過した人がチーズを獲得するという競技である。以前は、参加者はチーズをつかまなければ勝者にはなれなかった。しかし、3キロのチーズが勢いよく転がり落ち、怪我人が続出したため、このルールは廃止された。さらに、参加者もチーズと同じ勢いで急斜面を転がり落ちる

ため、地元のラグビー選手がふもとで待機し、タックルして制止する。救急隊もラグビー選手と一緒に待機している。もちろん、購入できるのだから、グロスターチーズを手に入れるためにこのような辛い経験をする必要はない。しかし、命がけで手に入れたチーズは格別に美味しいだろう。これが、John がその祭りに参加する十分な動機になったのである。

John はチーズ転がし祭りのさまざまなビデオを分析し、クーパーズ・ヒルでの戦略を練った。彼は、早めに転がれば、スピードの調整ができず重力と地面に完全に依存し、運任せになると考えた。彼は勝利の可能性を高めるために、直立したまま、できるだけ遠くまで走ることを心掛けた。それを実現するために、急斜面でバランスを保つには、強い脚力が必要だ。そのため、彼はジムでさまざまなスクワットや腹筋で体を鍛えた。本格的なトレーニングをしたことがなかった John は、友人でありプロのトレーナーでもある Greg から、脚と体幹の基礎とトレーニング方法をありとあらゆる角度から学んだ。Greg は、短期的な瞬発力を向上させる下半身の筋肉増強だけでは、長期的な持久力にはやや不向きであることも説明した。次に、長時間走るためにジョギングも始めた。こうしてアスリートのような生活を約1年続けた後、彼は初めてチーズ転がし祭りに参加した。

祭りの当日、John は他の参加者たちとともに丘の頂上に堂々と立っていた。その祭りの経験がないにもかかわらず、彼はベテランたちに比べて体力的に有利だと考え、自分が勝つだろうと想像していた。そして、時は来た。チーズが放たれ、参加者たちもそれに続いて丘の上から放たれた。2歩目、3歩目と進む間に突然頭が消えたかのように、彼らはバランスを崩し、急斜面の餌食になった。斜面に飲み込まれることはないと確信した John は、駆け下りていった。多くの参加者が雪玉のように転がる中、彼はなんとかバランスを保った。このままゴールできると確信していたが、坂の4分の1あたりで足がつかずいて転げ落ちた。しかも、彼より早く転げ落ちた参加者の中には、早くゴールにたどり着いた者もいた。John は結局勝てず、途方に暮れた。

John はやがて立ち上がると自分より速かった参加者の一人、Adam に秘訣を尋ねた。彼は、走って物事をコントロールしようとするとうすぐに重心を失うと答えた。コツは、ガゼルのように跳び、丘に身を委ねるように後傾してバランスを保つことだと彼は言った。コントロールを手放し、流れに身を任せ、環境を最大限に利用するというシンプルな哲学である。John は彼の助言に感謝し、家に戻った。

新しく発見した戦略を胸に、John は翌年の祭りに向けて計画を立てた。数日後、彼は裏庭にクーパーズ・ヒルのような急斜面を作り、彼の哲学を実践した。昨年は斜面を駆け下りることを重く考えていたが、今回はバランスを保ちながら跳ぶ練習をした。1年間の猛練習の末、John は、今回は緊張しながらも、再び丘の頂上に立った。

あなたのワークシート：

1. 物語のタイトル

『チーズが人生の目的』

2. 物語の登場人物

John: 主人公

Greg: John にトレーニングのアドバイスをするパーソナルトレーナー

Adam: チーズ転がし祭りの参加者の1人であり、彼は

3. 物語について

チーズ転がし祭りの参加者としての John の成長

1) 彼はチーズ転がし祭りに参加することを決めた。

2)

3)

4)

5)

6) 彼は再びクーパーズ・ヒルに立っていた。

4. チーズ転がし祭りに関する事実

5. 物語の印象的な部分

John が丘の頂上に緊張して立っていたとき。これは、John が ことを示している。

6. なぜこの物語を選んだか

最初はバカバカしく思える話でも、そこから学べる深い人生の教訓がある。John が Adam から学んだコツは、 という人生の教訓に応用することができると思う。

【語句・表現】

〈第2段落〉

- ・ purpose 「目的、目標」
- ・ steep 「険しい、急な」
- ・ chase 「～を追う、～を追跡する、～を追いかける」
- ・ participant 「参加者」
- ・ local 「現地の、地元の」
- ・ restrain 「～を抑制する、～を制止する」
- ・ alongside 「そばに、並んで」
- ・ exceptionally 「並外れて、非常に」

〈第3段落〉

- ・ core 「体幹」
- ・ strength 「力、体力」
- ・ somewhat 「いくらか、多少」
- ・ endurance 「忍耐力、持久力」

〈第4段落〉

- ・ veteran 「ベテラン、経験豊富な人」
- ・ prey 「犠牲者、えじき」
- ・ swallow 「～を飲み込む」
- ・ manage to do 「なんとか～する」
- ・ around 「およそ、約」
- ・ quarter 「四半分、4分の1」

〈第5段落〉

- ・ leap 「～を跳ねる、～を飛び跳ねる」
- ・ lean 「傾く、寄りかかる」
- ・ backward 「後ろに」
- ・ surrender oneself 「降伏する」
- ・ philosophy 「哲学」
- ・ let go of 「～を手放す」

〈第6段落〉

- ・ resemble 「～に似ている、～に類似する」
- ・ race 「競争する、レースする」

〈選択肢〉

- ・ countless 「数え切れないほど」
- ・ confidence 「自信」
- ・ disastrous 「凄惨な、悲惨な」
- ・ tragically 「悲劇的に、悲惨に」

第8問

問1 「あなたは自分のポスターをチェックしている。あなたは基本情報欄に誤りを見つけた。次のうちどれを削除すべきか」 37

- ① A
② B
③ C
④ D
⑤ E

正解⇒⑤

第2段落第4文より、たくさんのシャーレにはブドウ球菌が繁殖していたが、1つだけ非常に小さなカビがあり、その周りにはブドウ球菌は繁殖していなかったことが述べられている。ペニシリンの原料は、人工的なものではなく、上記の通り、自然発生するものだと分かるので、Eが間違いであることが分かる。よって、⑤が適当である。Aは、第4段落第1文や第5段落で、ペニシリンの大量生産が当時困難であった状況や大量生産を発見する過程の難点が描写されていることから、正しい。Bは、第4段落第1文や同段落最終文より、当時の技術では、人体を完治させるために必要とするペニシリンを大量生産することができなかったことが述べられているので、正しい。Cは、第2段落第6文より、ペニシリンが有害な細菌を殺せることが解明されたと述べられているので、正しい。Dも同文より、カビから抽出された液体がペニシリンであることが分かるので、正しい。

問2 「あなたはペニシリンの歴史を要約しようとしている。図表を完成させるのに最適な出来事の組み合わせを選びなさい」 38

- A. この物質による人体実験が行われ、投与後の経過観察が行われた。
B. 動物実験で、この物質の有効性が実証された。
C. 日用品や独自の容器を使って物質を生産する試みがなされた。
D. 政府の命令により、この物質の研究は別の研究者に引き継がれた。
E. 新しく発見された種は、物質の大量生産に使われた。
F. 研究者たちはアメリカに来て、数多くの国々と提携を結び、多くの臨床試験を行った。

- ① B→A→F→E
② B→C→A→E
③ C→B→A→E
④ C→B→A→F
⑤ D→B→A→F
⑥ D→C→B→A

正解⇒③

まず、選択肢は4つの出来事を使用していることから、A～Fの出来事の中から2つが使われないことが分かる。Dは、第3段落第3～4文より、ペニシリンの研究は、政府から研究資金を得ることに長け、多数の化学者を擁する大規模研究所の管理経験が豊富な Florey 博士の手に委ねられたことが述べられているが、政府の指示によってペニシリンの研究が譲渡されたかどうかの言及がないため、不適。Fは、第5段落第2～3文より、戦争真っ只中のイギリスではペニシリンの大量生産は不可能だと考えた Florey 博士は渡米したことが述べられているが、その物質に関する臨床実験を実施するために、多く

の国と提携を結ぶことを渡米の目的としていたかは定かではないため、不適。つまり、A、B、C、Eを並び替えないといけないことが分かる。

プレゼンポスター原稿の「ペニシリンの歴史」の項目を見ると、2)は、第2段落第6文が触れている、Fleming が初めてペニシリンを見つけ、殺菌効果があることを発見した出来事に該当することが分かる。本文は出来事を時系列ごとに紹介しているため、第2段落第6文以降で、A、B、C、Eに該当する箇所を探し出せばよい。Aは、第4段落第5～6文に該当する。Bは、第3段落第9～最終文に該当する。Cは、第3段落第7文に該当する。Eは第6段落最終文に該当する。よって、C→B→A→Eとなるので、③が適当である。

問3 「以下のリストから、Florey 博士について正しいものを2つ選びなさい(順不同)」 39 40

- ① 彼は Fleming 博士とともにペニシリンの存在を発見した。
② 彼はさまざまな研究者を統括する幅広い経験を持っていた。
③ 彼はチームよりも一人で仕事をするを好んだ。
④ 彼は Fleming 博士を補佐するため、ペニシリンの研究に配属された。
⑤ 彼は役人から資金を得ることに長けていた。

正解⇒②, ⑤

第3段落第4文より、Florey 博士は、政府から研究資金を得ることに長けており、多数の化学者を擁する大規模研究所の管理経験が豊富であることが述べられている。よって②と⑤が適当である。

問4 「この文章から、ペニシリンの使用法として最も適切なものはどれか」 41

- ① 深い切り傷による大量出血
② うつ病による激しい頭痛
③ 感染症による喉の痛み
④ 食糧不足による異常な疲労

正解⇒③

第2段落6文より、Fleming がペニシリンの実験を行い、殺菌作用があることを発見したことが述べられている。ペニシリンの最も効果的な使い方としては、感染症の疾患への対処法だと分かるので、③が適当である。

問5 「この文章が、42 可能性は推察できない」

- ① 動物実験や人体実験が倫理的に適切ではないということを伝えている
② ペニシリンの話を通して偶然の重要性を説いている
③ 科学の飛躍的進歩は一人の仕事ではなく、さまざまな人々の努力の賜物であることを物語っている
④ ペニシリンを発見した物語を通して、第二次世界大戦より前の医学の限界を描いている

正解⇒①

第3段落第9文より、ネズミでペニシリンの実験を行ったことが述べられており、第4段落第2文より、ペニシリンの人体実験も行ったことが述べられているが、両者に向けての批判は本文にないため、①が適当である。

【全訳】

あなたは、科学的発見に関する校内発表用のポスターを、次の論文を使って作成しています。

人類史上、かなりの影響を与えた科学的発明や発見は計画されたものではなく、偶然のものも多い。但し、だからと言って、その偶然性にあぐらをかくのではなく、その偶然性をものにする鋭い洞察力や探究心を持ち、それらに基づいて能動的に活動することが重要である。このことを最もよく表している一例として挙げられるのが、ペニシリンの発見である。

ペニシリンが発見される前の時代を見てみると、わずかな傷で患者が血液中毒を起こすと、医師は完全にお手上げ状態だった。転機は、ロンドンのセント・メアリー病院の細菌学教授、Alexander Fleming から始まった。1928年9月3日、休暇から戻った Fleming は、のどの痛み、食中毒、皮膚感染症を引き起こすブドウ球菌の入ったシャーレを分類し始めた。数多くのシャーレでブドウ球菌が繁殖していた中、1枚だけ極小さな青カビの塊があり、まわりにブドウ球菌の繁殖がなかった。好奇心を駆り立てられた彼は、そのシャーレを顕微鏡で眺めると、驚いたことに青カビの周りはブドウ球菌の繁殖が見られなかった。さらに調査するため、彼は可能な限りカビ汁を集め、実験を試みたところ、なんと様々な有害な病原菌に対しての殺菌能力を有していたことが分かった。しかし、純度の高いカビ汁を抽出することができず、それ以上の知見は得られなかった。その後、フレミングは1929年6月、『British Journal of Experimental Pathology』誌に研究結果を発表したが、ペニシリンの潜在的な治療効果についてはほとんど触れていなかった。

Fleming の研究結果の発表は、一見ペニシリンの研究に終止符を打ったように感じられる。しかし、別の研究者にバトンを渡す役割を果たすことになった。カビ汁の有効成分を分離し、精製し、その特性を解明するための研究室のリソースや化学の素養を有していなかった Fleming を補完するかのようになり、Dr. Florey の手にペニシリンの研究が渡った。彼は、官僚から研究費を得ることを得意とし、数多くの化学者が所属する大きな実験室の管理経験が豊富であった。彼が率いたペニシリンの研究が本格的に始まったのは戦時中で研究が困難になり始めた1939年頃だった。動物実験や臨床実験を遂行するために、チームは週に500リットルほどの濾過されたカビ汁を使用した。彼らは缶から風呂まで様々なものをカビの培養容器として使用し、後に培養液の表面のカビの成長を妨げずに培養液を効率よく交換できる独自の容器を開発した。さらに、これらのカビの培養の監視役まで雇った。1940年の夏、彼らは致死性の連鎖球菌に感染した50匹のネズミで実験を行った。半数のネズミは死を遂げたが、ペニシリンの注射を受けた他の半数は生き延びた。この動物実験でペニシリンの効果が証明されたことを機に、Florey は人体実験に移った。

しかし、カビの培養液が約2000リットル必要だと推定されたため、人間を完治させるのに十分な純度のペニシリンを製造する技術を備えていなかったのは事実である。これにより、最初のテストケースとなったオックスフォード警察の巡査、Albert Alexander の死につながった。彼は自宅のバラ園で作業中に顔を傷つけて感染症を発症し、目と頭皮に広がった。診療所に入院し、治療を受けるも感染は悪化の一途を辿った。この症例を聞いた Florey は、Albert の医師にペニシリンの投与を勧め、彼も承諾した。数日間投与した後、Albert の体は回復に向かっていく兆しが確認できたが、ペニシリン不足により病に打ち勝つことが出来ず、結局、数日後には亡くなってしまった。

ペニシリン投与で完治できることを実証するには、ペニシリンの効果が充分発揮できるほどの供給量を確保すると共に大規模な臨床試験が必要だった。化学産業が戦争に注力している当時のイギリスではペニシリンの大量生産は実現不可能だと Florey は考え、ロックフェラー財団の支援もあって彼はチームと共に渡米を決意した。

Florey は、今まで使ってきたペニシリンのカビでは、人々を完治するまでに十分なペニシリンの量が生産できないと考え、それを実現してくれる種を探した。ある日、助手が市場でメロンを買ったとき、特殊な見た目をしたカビが生えていた。偶然なことに、それは別種のペニシリンのカビであることが判明し、以前使用したカビと比較して1000倍の量のペニシリンを生産することに成功した。

戦時中、ペニシリンは特に有能であることが証明された。歴史上、戦争の主な死因は戦傷それ自体ではなく、むしろ戦傷による感染症だった。第一次世界大戦では、そのことが証明されていたため、第二次世界大戦中に Florey によるペニシリンの大量生産の開発は大きな注目を集めた。戦時中の大

量投与により、正確な数値は定かではないが約8000万～2億人の命を救ったとされている。

あなたのプレゼンポスター原稿：

ペニシリンの発見

基本情報

37

ペニシリンは…

- A. 大量生産のために多くの研究を必要とした物質である。
- B. 大量に投与しないと期待する効果が得られない物質である。
- C. 有害な細菌を殺す物質の一種だ。
- D. カビから抽出される物質の一種である。
- E. 自然界には存在しない人工の物質である。

ペニシリンの歴史

- 1) 細菌を入れたたくさんのシャーレのうち、1つだけ菌のない部分があるシャーレがあった。
- 2) 注意深い観察により、Fleming 博士はシャーレの中に有害なバクテリアを殺す物質を発見した。
- 3))
- 4))
- 5))
- 6))
- 7) この物質は第二次世界大戦で使用され、何百万人もの命を救った。

Florey 博士について

39

40

適切な使用方法

- 41
- 怪我による感染症

【語句・表現】

〈第1段落〉

- keen 「鋭い」
- insight 「洞察力」

〈第2段落〉

- contain 「～を含む」
- bacteria 「バクテリア, 細菌, 菌」
- spark 「～を誘発する, ～を発火させる, 拍車をかける」
- examine 「～を調査する, ～を検査する, ～を調べる」
- experiment 「実験」
- purity 「純粋, 純度」
- subsequently 「その後, 後になって」

- ・ journal 「雑誌」
 - ・ experimental 「実験的な」
- 〈第3段落〉
- ・ active 「活発な」
 - ・ excel 「卓越する, 優れる」
 - ・ funding 「資金調達, 資金」
 - ・ clinical 「臨床の」
 - ・ medium 「媒介」
 - ・ disturb 「～の邪魔をする, ～を妨げる」
 - ・ supervisor 「監督者, 管理人」
 - ・ monitor 「～を監視する」
 - ・ infect 「～を感染させる」
 - ・ lethal 「致死の, 致死量の」
 - ・ injection 「注射, 注入」
 - ・ effectiveness 「有効性, 効力」
- 〈第4段落〉
- ・ fluid 「液体, 体液」
 - ・ administration 「投与」
- 〈第5段落〉
- ・ demonstrate 「～を証明する, ～を立証する」
 - ・ mass 「大量の」
 - ・ impossible 「不可能な」
 - ・ commit 「専心する, コミットする」
- 〈第7段落〉
- ・ competent 「適格, 有能な」
 - ・ historically 「歴史的に」
- 〈プレゼンポスター原稿〉
- ・ artificial 「人工の, 人工的な」
- 〈選択肢〉
- ・ summarize 「～を要約する」
 - ・ observation 「観察」
 - ・ depression 「うつ, 落ち込み」
 - ・ infer 「～を推論する, ～を推測する」
 - ・ convey 「～を伝える, ～を伝達する」
 - ・ illustrate 「～を説明する, ～を描写する」
 - ・ portray 「～を説明する, ～を描写する」
 - ・ limitation 「制限, 限界」